

# Exo

## Chapter 28

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1  
וְאַתָּה אֶחָיִךָ אֶהְרֹן אֶת־אֱלֹהֶיךָ הַקָּרֵב וְאַתָּה  
そして あなたの-兄を アロンを (指示語) あなたの-もとに 近づけなさい そして-あなたは  
H0853 H0251 H0175 H0853 H0413 H7126  
אֶהְרֹן לִי לְכֹהֵן־יִשְׂרָאֵל בְּנֵי מִתּוֹךְ אֹתוֹ בְּנָיו  
アロンと わたしに 祈司として-仕える イスラエルの 子らの その-中から 彼と共に その-子らを  
H0175 H3547 H3478 H0432 H0854

אֶהְרֹן בְּנֵי וְאִיתָמָר אֱלֶעָזָר וְאַבְיָהוּא נָדָב  
アロンの 子らである イタマルと エルアザルと アビフと ナダブと  
H0175 H0385 H0499 H0030 H5070

またイスラエルの人々のうちから、あなたの兄弟アロンとその子たち、すなわちアロンとアロンの子ナダブ、アビウ、エレアザル、イタマルとをあなたのもとにこさせ、祭司としてわたしに仕えさせ、

2  
וְלְתַפְאֵרַת׃ לְכָבוֹד אֶחָיִךָ לְאֶהְרֹן קָדֵשׁ בְּגָדֵי וְעָשִׂיתָ  
輝きの-ために 栄光と あなたの-兄の アロンの-ための 聖なる 衣-服を そして-造りなさい  
H8597 H3519 H0251 H0175 H6944

またあなたの兄弟アロンのために聖なる衣服を作って、彼に栄えと麗しきをもたせなければならない。

3  
רוּחַ מְלֵאֲתֵיו מִלֵּב אֲשֶׁר חֵכְמִי־כָל־אֵל־תְּדַבֵּר וְאַתָּה  
霊で 満たした-わたしが それは 心の 知恵の すべての その 話しなさい そして-あなたは  
H7307 H4390 H2450 H3605 H0413 H1696

4  
לִי לְכֹהֵן־ לְקַדְּשׁוֹ אֶהְרֹן בְּגָדָיִךָ אֶת־וְעָשׂוּ וְעָשִׂיתָ  
わたしに 祈司として-仕える 聖別する-ために アロンの 衣服を (指示語) そして-造りなさい 知恵の  
H3547 H6942 H0175 H0853 H2451

あなたはすべて心に知恵ある者、すなわち、わたしが知恵の霊を満たした者たちに語って、アロンの衣服を作らせ、アロンを聖別し、祭司としてわたしに仕えさせなければならない。

4  
תַּשְׁבֵּץ וְכִתְנֵת וּמְעִיל וְאַפּוֹדֵת חֹשֶׁן וְעֵשׂוֹ אֲשֶׁר הַבְּגָדִים וְאַלֶּהָהּ  
下着と 市松模様の 上着と エポデと 胸当てと 造る それらが 衣服である そして-これらが  
H8665 H3801 H4598 H0646 H2833 H0428

אֶחָיִךָ לְאֶהְרֹן קָדֵשׁ בְּגָדֵי וְעָשׂוּ וְאַבְנֵט מְצַנְפֵת  
あなたの-兄の アロンの-ための 聖なる 衣-服を そして-造りなさい 帯とである かぶり物と  
H0251 H0175 H6944 H0073 H4701

וּלְבָנָיו לְכֹהֵן־ לִי  
わたしに 祈司として-仕える その-子らの-ための  
H3547

彼らの作るべき衣服は次のとおりである。すなわち胸当、エポデ、衣、市松模様の服、帽子、帯である。彼らはあなたの兄弟アロンとその子たちとのために聖なる衣服を作り、祭司としてわたしに仕えさせなければならない。

תולעת וְאֶת־ הָאַרְגָּמָן וְאֶת־ הַתְּכֵלֶת וְאֶת־ הַזָּהָב אֶת־ יִקְחוּ וְהֵם 5  
 緋色の 緋色と 紫系と 紫系と 青色と 青色と 金と (指示語) 取りなさい そして-彼らは  
[H0853](#) [H0713](#) [H0853](#) [H8504](#) [H0853](#) [H2091](#) [H0853](#) [H3947](#) [H1992](#)

וְאֶת־ הַשֵּׁשׁ: פ (段落) 亜麻を 糸と  
[H0853](#) [H8144](#)

彼らは金系、青系、紫系、緋系、亜麻の撚糸を受け取らなければならない。

וְעָשׂוּ אֶת־ הָאֵפֶד וְהָבּוּ תְּכֵלֶת וְאַרְגָּמָן וְתוֹלַעַת שָׁנִי וְשֵׁשׁ מְשֹׁרֵר 6  
 撚り糸で 亜麻の 糸と 緋色の 紫色と 青色と 金と エポデを (指示語) そして-造りなさい  
[H7806](#) [H8144](#) [H0713](#) [H8504](#) [H2091](#) [H0646](#) [H0853](#)

מְעֵשָׂה חֹשֶׁב: 織り手が 巧みな-技の  
[H2803](#) [H4639](#)

そして彼らは金系、青系、紫系、緋系、亜麻の撚糸を用い、巧みなわざをもってエポデを作らなければならない。

שְׁתֵּי קַתְפֹּת חִבְרֹת יִהְיֶה לּוֹ אֶל־ שְׁנֵי קְצוֹתָיו וְחִבְרָ: 7  
 つなぎ合わされる 端に 二つの その それに なるように つなぎ合わせた 肩当てを 二つの  
[H2266](#) [H7098](#) [H8147](#) [H0413](#) [H1961](#) [H2266](#) [H3802](#) [H8147](#)

これに二つの肩ひもを付け、その両端を、これに付けなければならない。

וְחֹשֶׁב אֶפְדֹתוֹ אֲשֶׁר עָלָיו כְּמַעֲשֵׂהוּ מִמִּנּוֹ יִהְיֶה זָהָב תְּכֵלֶת וְאַרְגָּמָן 8  
 帯は エポデの それ以上 同-仕上げの それから なる 金と 青色と 紫色と  
[H0713](#) [H8504](#) [H2091](#) [H1961](#) [H4639](#) [H0642](#) [H2805](#)

וְתוֹלַעַת שָׁנִי וְשֵׁשׁ מְשֹׁרֵר: 撚り糸で 亜麻の 糸と 緋色の  
[H7806](#) [H8144](#)

エポデの上で、これをつかねる帯は、同じきれでエポデの作りのように、金系、青系、紫系、緋系、亜麻の撚糸で作らなければならない。

וְלִקְחָתָּ אֶת־ שְׁתֵּי אֲבָנֵי־שֵׁהָ וְעַל־יָהֶם וּפְתַחְתָּ עַל־יָהֶם שְׁמוֹת 9  
 そして-取りなさい (指示語) 二つの 石を 二つの 縞瑪瑙の 名を  
[H0853](#) [H3947](#) [H0853](#) [H8147](#) [H0068](#) [H7718](#) [H0834](#)

יִשְׂרָאֵל: בְּנֵי イスラエルの 子らの  
[H3478](#)

あなたは二つの縞めのうを取って、その上にイスラエルの子たちの名を刻まなければならない。

שֵׁשֶׁה מְשֻׁמָּתָם עַל־ הָאֶבֶן הָאֶחָת וְאֶת־ שְׁמוֹת הַשֵּׁשֶׁה הַנּוֹתָרִים עַל־ הָאֶבֶן 10  
 六つの その-名の その-上に 石の 一つの 名を 六つの 残りの その-上に 石の  
[H8034](#) [H8337](#) [H0068](#) [H0259](#) [H0853](#) [H8034](#) [H8337](#) [H0068](#)

כְּתוּלְדָתָם: הַשְּׁנִיית 其の-生まれの-順に 第二の  
[H8435](#) [H8145](#)

すなわち、その名六つを一つの石に、残りの名六つを他の石に、彼らの生れた順に刻まなければならない。

מְעֵשָׂה 11 קָרְשׁ אֶבֶן פְּתוּחֵי הָחֶם תִּפְתַּח אֶת־ שְׁנֵי הָאֲבָנִים  
 技の 石-工の 石の 印章の-彫りのように 彫りなさい (指示語) 二つの 石を  
 H4639 H2796 H0068 H2368 H6603 H0853 H8147 H0068

עַל־ שְׁמֹת בְּנֵי יִשְׂרָאֵל מִסֹּכֶת מְשֻׁבָּצוֹת זָהָב תַּעֲשֶׂה אֹתָם:  
 その-上に 名の 子らの イスラエルの 囲まれた 金の-縁取りで 金の 造りなさい それらを  
 H8034 H3478 H4142 H4865 H2091 H0853

宝石に彫刻する人が印を彫刻するように、イスラエルの子たちの名をその二つの石に刻み、それを金の編細工にはめ、

וְשָׂמֶתְךָ 12 אֶת־ שְׁנֵי הָאֲבָנִים עַל־ קַתְפֵּי הָאֶפֶד אֶבְנֵי זָקָן  
 そして-置きなさい (指示語) 二つの 石を 肩当てるの エポデの 石として 記念の  
 H0853 H8147 H0068 H2146 H3802 H0646 H0068 H2146

לְבָנֵי יִשְׂרָאֵל וְנָשָׂא אַהֲרֹן אֶת־ שְׁמוֹתָם לְפָנָי יְהוָה  
 子らの-ための イスラエルの そして-負う アロンは (指示語) その-名を その-前に 主の  
 H3478 H5375 H0175 H0853 H8034 H6440 H3068

עַל־ שְׁנֵי כַתְּפוֹי לְזָקָן:  
 その-上の 二つの 肩に 記念として (区切り)  
 H8147 H3802 H2146

この二つの石をエポデの肩ひもにつけて、イスラエルの子たちの記念の石としなければならない。こうしてアロンは主の前でその両肩に彼らの名を負うて記念としなければならない。

וְעָשִׂיתָ 13 מְשֻׁבָּצָת זָהָב:  
 そして-造りなさい 金の-縁取りを 金の  
 H4865 H2091

あなたはまた金の編細工を作らなければならない。

וּשְׁנֵי שַׁרְשְׁרֹת זָהָב טָהוֹר מְנוּבָּלָת תַּעֲשֶׂה אֹתָם מְעֵשָׂה עֲבַת  
 二つの 鎖を 金の 純粋な 組み紐の 造りなさい それらを 仕上げの 據り網の  
 H8147 H8333 H2091 H2889 H4020 H0853 H4639 H5688

וְנָתַתָּה אֶת־ שַׁרְשְׁרֹת הָעֲבָתוֹת עַל־ הַמְּשֻׁבָּצָת:  
 そして-付けなさい (指示語) 鎖を 據り網の その-上に 金の-縁取りの (区切り)  
 H5414 H0853 H8333 H5688 H4865

そして二つの純金の鎖を、ひも細工にねじて作り、そのひもの鎖をか編細工につけなければならない。

וְעָשִׂיתָ 15 חֲזָן מְשֻׁפָּט מְעֵשָׂה חֲשָׁב כְּמַעֲשֵׂה אֶפֶד  
 そして-造りなさい 胸当てを 裁きの 巧みな-技の 織り手が 同じ-仕上げで エポデの  
 H2833 H4941 H4639 H2803 H4639 H0646

תַּעֲשֶׂנּוּ תַעֲשֶׂנוּ זָהָב תְּכֵלֶת וְאַרְגָּמָן וְתוֹלַעַת שָׁנִי וְשֵׁשׁ מְשֻׁזָּר תַּעֲשֶׂה אֹתוֹ:  
 造りなさい-それを 金と 青色と 青色と 紫色と 緋色の 糸と 亜麻の 撚り糸で 造りなさい それを  
 H2091 H8504 H0713 H8144 H7806 H0853

あなたはまたさばきの胸当てを巧みなわざをもって作り、これをエポデの作りのように作らなければならない。すなわち金糸、青糸、紫糸、緋糸、亜麻の撚り糸で、これを作らなければならない。

רְבוע יְהִי כְּפֹל זֶרֶת אָרְכוֹ זֶרֶת רָחְבוֹ:  
 正方形に なる 二重に 一-ゼレトの 一-ゼレトの その-長さで その-幅に  
 H7251 H1961 H3717 H2239 H0753 H2239 H7341

これは二つに折って四角にし、長さは一指当り、幅も一指当りとしなければならない。

אָדָם טוֹר אֶבֶן טוֹרִים אַרְבָּעָה אֶבֶן מְלֻאָת בּוֹ וּמְלֻאָת 17  
 ルビーと 列は 宝石を 列の 四つの 宝石を はめ込みの その-中に して-はめなさい  
[H0124](#) [H2905](#) [H0068](#) [H2905](#) [H0702](#) [H0068](#) [H4396](#) [H4390](#)

הָאֶחָד הַטּוֹר וּבְרִיקַת פְּטָדָה  
 第一の 列の エメラルドと トパーズと  
[H0259](#) [H2905](#) [H6357](#)

またその中に宝石を四列にはめ込まなければならない。すなわち紅玉髓、貴かんらん石、水晶の列を第一列とし、

וַיְהִי־לָם סַפִּיר נֶפֶד הַשְּׁנִי וְהַטּוֹר 18  
 ダイヤモンドと サファイアと ターコイズと 第二は して-列の  
[H3095](#) [H5601](#) [H5306](#) [H8145](#) [H2905](#)

第二列は、ざくろ石、るり、赤縞めのう。

וַיִּחַלְמָהּ שָׁבוּ לְשֵׁם הַשְּׁלִישִׁי וְהַטּוֹר 19  
 アメジストと アゲートと ヒヤシンスと 第三は して-列の  
[H0306](#) [H7618](#) [H3958](#) [H7992](#) [H2905](#)

第三列は黄水晶、めのう、紫水晶。

בְּמַלּוּאָתָם יְהִי זָהָב מְשֻׁבָּצִים וַיִּשְׂפָּה וְשֵׁהֶם תְּרֻשִׁישׁ הַרְבִּיעִי וְהַטּוֹר 20  
 その-はめ込みに なる 金で 囲まれた 碧玉と 縞瑪瑙と 緑柱石と 第四は して-列の  
[H4396](#) [H1961](#) [H2091](#) [H7660](#) [H3471](#) [H7718](#) [H8658](#) [H7243](#) [H2905](#)

第四列は黄碧玉、縞めのう、碧玉であって、これらを金の編細工の中にはめ込まなければならない。

עַל- עֲשֶׂהָ שְׁתֵּים יִשְׂרָאֵל בְּנֵי- שְׁמֹת עַל- תְּהִי־נָּן וְהָאֲבָנִים 21  
 その-上に 二の 十 イスラエルの 子らの 名の その-上に なる して-宝石は  
[H6240](#) [H8147](#) [H3478](#) [H8034](#) [H1961](#) [H0068](#)

עֶשֶׂר לְשָׁנֵי תְּהִי־נָּן שְׁמוֹ עַל- אִישׁ חוֹתָם פְּתוּחֵי שְׁמֹתָם  
 十二の その-ための なる その-名の その-上に 各々が 印の 印章の-彫りのように その-名の  
[H6240](#) [H8147](#) [H1961](#) [H8034](#) [H0376](#) [H2368](#) [H6603](#) [H8034](#)

שְׁבָטֵם  
 部族の  
[H7626](#)

その宝石はイスラエルの子らの名に従い、その名とひとしく十二とし、おのおの印の彫刻のように十二の部族のためにその名を刻まなければならない。

טָהוֹר זָהָב עֲבַת מַעֲשָׂה נִבְלָת שְׂרָשֶׁת הַחֹשֶׁן עַל- וְעֲשִׂיתָ 22  
 純粋な 金の 據り網の 仕上げの 組み紐の 鎖を 胸当ての その-上に して-造りなさい  
[H2889](#) [H2091](#) [H5688](#) [H4639](#) [H1383](#) [H8331](#) [H2833](#)

またひも細工にねじた純金の鎖を胸当につけなければならない。

אֶת- וְנִתְּן זָהָב טַבְּעוֹת שְׁתֵּי הַחֹשֶׁן עַל- וְעֲשִׂיתָ 23  
 (指示語) して-付けなさい 金の 環を 二つの 胸当ての その-上に して-造りなさい  
[H0853](#) [H5414](#) [H2091](#) [H2885](#) [H8147](#) [H2833](#)

הַחֹשֶׁן קְצוֹת שְׁנֵי עַל- הַטַּבְּעוֹת שְׁתֵּי  
 胸当ての 端の 二つの その-上に 環を 二つの  
[H2833](#) [H7098](#) [H8147](#) [H2885](#) [H8147](#)

また、胸当のために金の環二つを作り、胸当の両端にその二つの環をつけ、

קצות אל- הטבעת שני על- הזהב עבדת שני את- ונתתה 24  
 端の その 環の 二つの その-上に 金の 據り網の 二つの (指示語) そして-付けなさい  
[H7098](#) [H0413](#) [H2885](#) [H8147](#) [H2091](#) [H5688](#) [H8147](#) [H0853](#) [H5414](#)

החשן:  
 胸当ての  
[H2833](#)

かの二筋の金のひもを胸当の端の二つの環につけなければならない。

המשבצות שני על- תתן העבדת שני קצות שני ואת 25  
 金の-縁取りの 二つの その-上に 付けなさい 據り網の 二つの 端を 二つの そして  
[H4865](#) [H8147](#) [H5414](#) [H5688](#) [H8147](#) [H7098](#) [H8147](#) [H0853](#)

פניו: מול אל- האפד כתפות על- ונתתה  
 その-面の 前-面に その エポデの 肩当ての その-上に そして-付けなさい  
[H6440](#) [H4136](#) [H0413](#) [H0646](#) [H3802](#) [H5414](#)

ただし、その二筋のひもの他の両端をかの二つの編細工につけ、エポデの肩ひもにつけて、前にくるようにしなければならない。

קצות שני על- אתם ושמת זהב טבעות שני ועשית 26  
 端の 二つの その-上に それらを そして-置きなさい 金の 環を 二つの そして-造りなさい  
[H7098](#) [H8147](#) [H0853](#) [H2091](#) [H2885](#) [H8147](#)

ביתה: האפד עבר אל- אשר שפתו על- החשן  
 内-側に エポデの 向かい-側の その それは その-縁の その-上の 胸当ての  
[H0646](#) [H5676](#) [H0413](#) [H8193](#) [H2833](#)

あなたはまた二つの金の環を作って、これを胸当の両端につけなければならない。すなわちエポデに接する内側の縁にこれをつけなければならない。

שני על- אתם ונתתה זהב טבעות שני ועשית 27  
 二つの その-上に それらを そして-付けなさい 金の 環を 二つの そして-造りなさい  
[H8147](#) [H0853](#) [H5414](#) [H2091](#) [H2885](#) [H8147](#)

לחשב ממעל מחברתו לעמת פניו ממול מלמטה האפוד כתפות  
 帯の 上-に その-継ぎ目の その-合わせ-目に 面の その-前の 下-側に エポデの 肩当ての  
[H2805](#) [H4605](#) [H4225](#) [H5980](#) [H6440](#) [H4136](#) [H4295](#) [H0646](#) [H3802](#)

האפוד:  
 エポデの  
[H0646](#)

また二つの金の環を作って、これをエポデの二つの肩ひもの下の部分につけ、前の方で、そのつなぎ目に近く、エポデの帯の上の方にあるようにしなければならない。

בפתיל האפד טבעת אל- (מטבעתיו) [מטבעות] החשן את- וירכסו 28  
 紐で エポデの 環に その その-環から [次言] 胸当てを (指示語) そして-結びなさい  
[H6616](#) [H0646](#) [H2885](#) [H0413](#) [H2885](#) [H2885](#) [H2833](#) [H0853](#) [H7405](#)

מעל החשן ידח וקלא- האפוד חשב על- להיות תכלית  
 その-上から 胸当てが ずれる そして-ない-ように エポデの 帯の その-上に ある-ために 青色の  
[H2833](#) [H2118](#) [H3808](#) [H0646](#) [H2805](#) [H1961](#) [H8504](#)

האפוד:  
 エポデの  
[H0646](#)

胸当は青ひもをもって、その環をエポデの環に結びつけ、エポデの帯の上の方にあるようにしなければならない。こうして胸当がエポデから離れないようにしなければならない。

29  
 אֶל-עַל- 上-その  
 הַמְשָׁפֶט הַמְשָׁפֶט 裁きの  
 בְּחֶשֶׁן בְּחֶשֶׁן 胸当ての-中の  
 יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל イスラエルの  
 בְּנֵי- בְנֵי- 子らの  
 שְׁמוֹת שְׁמוֹת 名を  
 אֶת- (指示語)  
 אֶהְרֹן אֶהְרֹן アロンは  
 וְנָשָׂא וְנָשָׂא 負う-して

לְבֹו לְבֹו 心の-その  
 בָּבֹאוּ בָּבֹאוּ 入る-ときに  
 אֶל- 其の  
 הַקֹּדֶשׁ הַקֹּדֶשׁ 聖所に  
 לְזָכְרוֹן לְזָכְרוֹן 記念として  
 לְפָנַי לְפָנַי 其の-前に  
 יְהוָה יְהוָה 主の  
 תָּמִיד: תָּמִיד: 常に  
 H4941 H2833 H3478 H8034 H0853 H0175 H5375  
 H8548 H3068 H6440 H2146 H6944 H0413 H0935

アロンが聖所にはいる時は、さばきの胸当にあるイスラエルの子たちの名をその胸に置き、主の前に常に覚えとしなければならない。

30  
 וְנָתַתָּה וְנָתַתָּה 負う-して  
 אֶל- 其の-中に  
 חֶשֶׁן חֶשֶׁן 胸当ての  
 הַמְשָׁפֶט הַמְשָׁפֶט 裁きの  
 אֶת- (指示語)  
 הָאוּרִים הָאוּרִים ウリムと  
 וְאֶת- 其して  
 הַתְּמִיּוֹם הַתְּמִיּוֹם トンミムを  
 H8550 H0853 H0224 H0853 H4941 H2833 H0413 H5414

וְהָיָה וְהָיָה なる-して  
 עַל- 上-その  
 לֵב לֵב 心の  
 אֶהְרֹן אֶהְרֹן アロンの  
 בָּבֹאוּ בָּבֹאוּ 入る-ときに  
 לְפָנַי לְפָנַי 其の-前に  
 יְהוָה יְהוָה 主の  
 וְנָשָׂא וְנָשָׂא 負う-して  
 אֶהְרֹן אֶהְרֹן アロンは  
 H0175 H5375 H3068 H6440 H0935 H0175 H1961

וְאַתָּה וְאַתָּה 裁きを  
 בְּנֵי- בְנֵי- 子らの  
 יִשְׂרָאֵל יִשְׂרָאֵל イスラエルの  
 עַל- 上-その  
 לְבֹו לְבֹו 心の-その  
 יְהוָה יְהוָה 主の  
 תָּמִיד: תָּמִיד: 常に  
 H8548 H3068 H6440 H3478 H4941 H0853

あなたはさばきの胸当にウリムとトンミムを入れて、アロンが主の前にいたる時、その胸の上にあるようにしなければならない。こうしてアロンは主の前に常にイスラエルの子たちのさばきを、その胸に置かなければならない。

31  
 וְעָשִׂיתָ וְעָשִׂיתָ 造り-して  
 אֶת- (指示語)  
 מְעִיל מְעִיל 上着を  
 הָאֵפוֹד הָאֵפוֹד エポデの  
 כָּלִיל כָּלִיל すべて  
 תְּכֵלֶת: תְּכֵלֶת: 青色の  
 H8504 H3632 H0646 H4598 H0853

あなたはまた、エポデに属する上服をすべて青地で作らなければならない。

32  
 וְהָיָה וְהָיָה なる-して  
 פִּי פִי 口が  
 רֹאשׁוֹ רֹאשׁוֹ 其の-頂上の  
 בְּתוֹכּוֹ בְּתוֹכּוֹ 其の-中に  
 שָׂפָה שָׂפָה 縁が  
 יְהִיָּהּ יְהִיָּהּ なる  
 לְפִיו לְפִיו 其の-口の-ために  
 סָבִיב סָבִיב 周囲に  
 מְעֵשָׂה מְעֵשָׂה 仕上げの  
 H4639 H5439 H6310 H1961 H8193 H8432 H6310 H1961

אֲרָג אֲרָג 織り手の  
 כָּפִי כָּפִי 口のように  
 תַּחְרָא תַּחְרָא 綳帷子の  
 יְהִיָּהּ יְהִיָּהּ なるように  
 לוֹ לוֹ 其れに  
 לֹא לֹא ない-ように  
 יִקְרַע: יִקְרַע: 引き裂かれる  
 H7167 H3808 H1961 H8473 H6310 H0707

頭を通す口を、そのまん中に設け、その口の周囲には、よろいのえりのように織物の縁をつけて、ほころびないようにし、

33  
 וְעָשִׂיתָ וְעָשִׂיתָ 造り-して  
 עַל- 上-その  
 שׁוּלְיֹו שׁוּלְיֹו 其の-裾に  
 זָכְרוֹן זָכְרוֹן ざくろを  
 רִמְנוֹי רִמְנוֹי 其の-間に  
 תְּכֵלֶת תְּכֵלֶת 青色と  
 וְאַרְגָּמָן וְאַרְגָּמָן 紫色と  
 וְתוֹלַעַת וְתוֹלַעַת 緋色の  
 שָׁנִי שָׁנִי 糸の  
 עַל- 上-その  
 H8144 H0713 H8504 H7416 H7757

שׁוּלְיֹו שׁוּלְיֹו 其の-裾に  
 סָבִיב סָבִיב 周囲に  
 וּפְעָמָנִי וּפְעָמָנִי 金の-鈴を  
 זָהָב זָהָב 金の  
 בְּתוֹכָם בְּתוֹכָם 其の-間に  
 סָבִיב: סָבִיב: 周囲に  
 H5439 H8432 H2091 H6472 H5439 H7757

そのすそには青糸、紫糸、緋糸で、ざくろを作り、そのすその周囲につけ、また周囲に金の鈴をざくろの間々につけなければならない。

34  
 פְּעָמָן פְּעָמָן 金の-鈴と  
 זָהָב זָהָב 金の  
 וְרִמְנוֹן וְרִמְנוֹן ざくろと  
 פְּעָמָן פְּעָמָן 金の-鈴と  
 זָהָב זָהָב 金の  
 וְרִמְנוֹן וְרִמְנוֹן ざくろと  
 עַל- 上-その  
 שׁוּלְיֹו שׁוּלְיֹו 其の-裾に  
 הַמְעִיל הַמְעִיל 上着の  
 סָבִיב: סָבִיב: 周囲に  
 H5439 H4598 H7757 H7416 H2091 H6472 H7416 H2091 H6472

すなわち金の鈴にざくろ、また金の鈴にざくろと、上服のすその周囲につけなければならない。



40  
 אֲבִנָּיִם לָהֶם וְעָשִׂיתָ כְּתָנִית תַּעֲשֶׂה אֶהְרֹן וְלִבְנָיִךְ  
 帯を 彼らの-ために そして-造りなさい 下着を 造りなさい アロンの  
[H0073](#) [H3801](#) [H0175](#)

וּמִנְבָּעוֹת לָהֶם לְכָבוֹד תַּעֲשֶׂה וּמִנְבָּעוֹת  
 輝きの-ために 栄光と 彼らの-ために 造りなさい 帽子も  
[H8597](#) [H3519](#) [H4021](#)

あなたはまたアロンの子たちのために下服を作り、彼らのために帯を作り、彼らのために、ずきんを作って、彼らに栄えと麗しきをもたせなければならない。

41  
 אֲתוּ בְנָיו וְאֶת־ אֶחָיו אֶהְרֹן אֶת־ אֹתָם וְהִלְבַּשְׁתָּ  
 彼と-共に その-子らに そして あなたの-兄に アロンに (指示語) それらを  
[H0854](#) [H0853](#) [H0251](#) [H0175](#) [H0853](#) [H0853](#) [H3847](#)

וְקִדַּשְׁתָּ וְיָדָם אֶת־ וּמִלֵּאתָ אֹתָם וּמִשְׁחָתָּ  
 そして-聖別しなさい その-手を (指示語) そして-満たしなさい 彼らに  
[H6942](#) [H3027](#) [H0853](#) [H4390](#) [H0853](#) [H4886](#)

וְכִתְּבֵנוּ לִי אֹתָם  
 わたしに そして-祈司として-仕える 彼らを  
[H3547](#) [H0853](#)

そしてあなたはこれをあなたの兄弟アロンおよび彼と共にいるその子たちに着せ、彼らに油を注ぎ、彼らを職に任じ、彼らを聖別し、祭司として、わたしに仕えさせなければならない。

42  
 וְעַד־ מִמְתַּנְיָם עֶרְוָה בְּשָׂרָה לְכַסּוֹת קָדָר מִכְנָסִי־ לָהֶם וְעָשִׂה  
 その 腰から 裸の 肉-体の 覆う-ために 亜麻の 下-着を 彼らの-ために  
[H5704](#) [H4975](#) [H6172](#) [H1320](#) [H3680](#) [H0906](#) [H4370](#)

וְיִהְיוּ יָרְקִים  
 なる ももまで  
[H1961](#) [H3409](#)

また、彼らのために、その隠し所をおおう亜麻布のしたばきを作り、腰からももに届くようにしなければならない。

43  
 מוֹעֵד אֶהְלֵךְ אֵל־ וּבְכַאֵם בְּנָיו וְעַל־ אֶהְרֹן עַל־ וְהָיוּ  
 天幕に 会見の その 入る-ときに その-子らの その-上に アロンと その-上に  
[H4150](#) [H0168](#) [H0413](#) [H0935](#) [H0175](#) [H1961](#)

עוֹן יִשְׂאוּ וְלֹא־ בְּקֹדֶשׁ לְשֹׁרֵת הַמִּזְבֵּחַ אֵל־ בְּנִשְׁתָּם אִו  
 罪を 負う そして-ない-ように 聖所で 仕える-ために 祭壇に その 近づく-ときに または  
[H5771](#) [H5375](#) [H3808](#) [H6944](#) [H8334](#) [H4196](#) [H0413](#) [H5066](#)

ס וְאַחֲרָיו וְלִזְרָעוֹ לְו עוֹלָם חֻקַּת וּמָתוּ  
 (区切り) 彼の-後に その-子孫の-ために 彼と 永遠の 定めとして そして-死ぬ  
[H2233](#) [H5769](#) [H2708](#) [H4191](#)

アロンとその子たちは会見の幕屋にはいる時、あるいは聖所で務をするために祭壇に近づく時に、これを着なければならない。そうすれば、彼らは罪を得て死ぬことはないであろう。これは彼と彼の後の子孫のための永久の定めでなければならない。